

皆さんおはようございます。クラスが半分に分かれて登校していた分散登校も終わり、今日からクラスみんなが一緒に生活することになりました。しかし、新型コロナウイルスの危険はなくなっているとはいえません。ですから、全員と一緒に生活できるようになったからといって安心することはできません。安心するどころか、しっかりと気を付けていかなければなりません。今日からも、今まで以上に手洗いうがいをしっかりと行い、教室は換気をするために窓をあけておきます。マスクも忘れずにしっかりとつけましょう。そして、友だち通しの距離も少しはなさなければなりません。手洗いうがいの習慣はだいぶ身につけていると思います。今までもインフルエンザにかからないようにとか、普段から外から戻ったら手洗いうがいをする、といったことは新しいことではないので、できる人がほとんどだと思います。しかし、人と人との距離をはなす、ということは、今までにはやらなかったことです。ですから、なかなかできない人もいるでしょう。でも、新型コロナウイルスは、うつっていても熱が出ない、せきもでない、体も痛くない、などと症状が現れない、つまり自分でウイルスにうつっているかわからない、ということもあります。その状態で友達とくっついていたら、友達にウイルスを映してしまうことになります。その結果、自分は症状がなかったとしても、友達は高い熱を出してしまう、ということもあります。そのようなこともあるので、距離を少しはなしておきましょう、ということになります。しかし、ここで大切なことを一つ言います。よく聞いてください。友だちとの距離は離れても、友達との心の距離は離れてはいけません。友だちは今まで通りの友だちです。楽しい話をしたり、遊んだり、いつまでも今まで通りの友だちです。絶対友だちとの心の距離は離れてはいけません。同じクラスの友達、同じ学校の友達です。皆さんはチーム6の1、チーム5の1、チーム4の1、チーム3の1、チーム2の1、チーム1の1、そしてチーム九峡です。困ったときには助け合い、うれしいときには喜び合える友達でいてください。そして、コロナウイルスなんかには負けない強い心を友達と一緒に持ち続けてほしいと思います。校長先生のお話はこれで終わりです。